

公共施設等総合管理計画に関する実績等報告書(令和6年度)

(総務財政部 財務課)

■計画の基本情報

計画期間	H 29 ~ R 58 年度
位置付け	本計画は、必要な公共施設等を適切に維持・管理するための基本方針を定めたもので、施設マネジメントの基本計画として位置付けている。また、第2次亀山市総合計画後期基本計画との関連は、基本施策「(2)財産・情報の適正な管理・活用」と深く関わり、②公有財産の効率的・効果的な活用の部分を補完するものである。
目的・概要	公共施設等については、施設の老朽化や更新、維持・管理への財政負担、施設利用需要の変化など、それらへの対策が課題である。本計画は、課題分析的確に行い、将来費用を試算した上で、利便性や安心・安全に利用できる環境など利用者の視点に立ち、更新や統廃合、長寿命化など総合的な管理を行うものである。
計画の骨格	<p>将来にわたって持続的な行政サービスを維持するため、60年後のあるべき姿を描きながら、公共施設やインフラの計画的な維持管理と施設総量の削減を行うことで、1年あたりの投資的経費を直近5か年の平均である22億7千万円(将来費用の25%削減)に近づけることを目標に取り組む。</p> <p>この目標を達成するため、「維持管理経費の削減と長寿命化の推進」「将来費用の確保」「施設総量の削減」の3つの基本方針と7つの実施方針、17の施設類型ごとの基本方針を基に実行する。</p> <p style="text-align: center;">公共施設等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> </div> <p style="text-align: center;">将来費用 年間 30.4 億円</p> <p style="text-align: center;">現在</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">施設・インフラの 老朽化</div> </div> <p style="text-align: center;">投資可能額 年間 22.7 億円</p> <p style="text-align: center;">60 年後</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 40%; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>維持管理経費の削減 長寿命化</p> <p>施設総量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ①集約化 ②複合化(多機能集約) ③転用 ④一部利用停止 ⑤廃止 ⑥民間施設の利用 ⑦民間活力の活用 ⑧広域化 </div> <p style="text-align: center;">将来費用の確保</p>

■成果指標

成果指標名		単位	現状値	実績値 (R5)	目標値
1	将来費用の削減(60年間で25%)	億円	1823.1		1362.0
2					
3					
4					
5					

■計画の実績等

取組実績	<p>新庁舎などの大規模施設整備については、財政構造改革の取組の一環として、将来の財政的負担をできる限り軽減する整備スケジュール等について見直しを行った。</p> <p>また、施設総量の削減については、みずほ台幼稚園と井田川幼稚園を令和9年度に統合することを決定した。</p> <p>さらには、施設の維持管理費削減につながる取組として、令和4年度から3か年をかけて公共施設照明のLED化を進めており、昨年度は、市立医療センターや総合環境センターなど28施設をLED照明に更新した。</p>
成果	<p>大規模施設の整備スケジュールを見直した結果、市民生活への影響が大きい新ごみ処理施設の整備を最優先することにより、現有施設のランニングコスト等で20億円を超える経費縮減が見込めこととなった。また、新庁舎整備については、新ごみ処理施設の整備時期と調整を図り、当初計画から6年程度延伸するものの、庁舎建設基金の計画的な積立や整備手法等の検討により、財政負担の軽減を図ることとした。</p> <p>また、施設照明のLED化を計画的に進めたことにより、電気料金や修繕費などの維持管理経費の削減が図れた。</p>
総合計画推進への寄与度	<p>公共施設の効率的・効果的な活用や維持・管理につながることから、持続可能な財政運営や総合計画の推進に寄与するものである。</p>



反省点・課題	<p>施設の現況(老朽化)、維持管理・更新コスト、利用ニーズなどを把握した上で、施設の統廃合や複合化、長寿命化対策を計画的に行う必要がある。</p>
--------	--



今後の方向性	<p>公共施設マネジメントの推進に当たり、そのベースとなる「亀山市公共施設等総合管理計画(H29.3)」は、策定から年月が経過していることから、計画を見直し、現状を踏まえた今後の整備方針を策定する。</p>
--------	---